

つきがたかばとはくぶつかん 月形樺戸博物館ワークシート

令和____年____月____日 _____年____組 名前_____

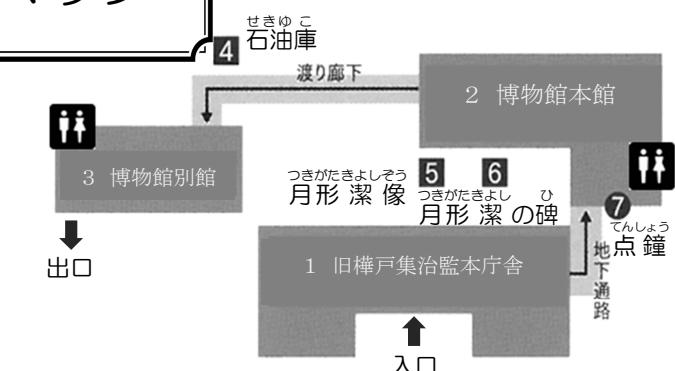
博物館でのやくそく

博物館には、貴重な資料がたくさん保存されています。昔から受けつが
れている資料は、とても傷つきやすいので、よごれや傷などを防ぐために
見学のルールがあります。

また、博物館にはさまざまな人が来館しています。みんなが安全に気持ち
よく見学するためにルールを守りましょう。

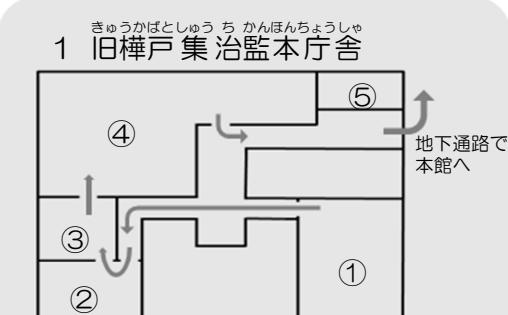
	ゆっくり歩こう		資料やガラスの展示ケー スにはさわらないように しましょう
	メモはえん筆を使い、 ファイルなどの上で書こう		写真はとらないでください
	小さな声で話そう		食べ物や飲み物を持ちこ まないないようにしましょう

博物館マップ



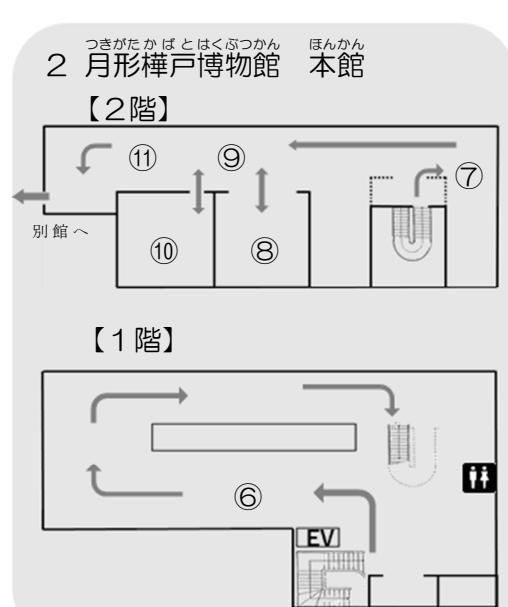
1 旧樺戸集治監本庁舎
2 博物館本館
3 博物館別館
4 石油庫
5 月形潔像
6 月形潔の碑
7 地点鐘
8 地下通路
9 渡り廊下
10 入口
11 別館へ

1 旧樺戸集治監本庁舎



きゅうかばとしゅうちかんほんちょうしゃ
1 旧樺戸集治監本庁舎
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
地下通路で本館へ

2 月形樺戸博物館 本館



【2階】
2 月形樺戸博物館 本館
【1階】
1 月形樺戸博物館 本館
EV

はじめに

月形樺戸博物館では、樺戸集治監の歴史資料を展示しています。集治監ならではの言葉や内容があるので、見学の前にここで確認しましょう。

01

集治監とは？

国（内務省）が管理した現在でいう刑務所のことです。

02

典獄とは？

現在でいう刑務所長のことです。
初代典獄は、月形潔という人物で、その名前をとって
「月形」という村名（現在は町名）になりました。



03

どうして北海道に集治監ができたの？

明治時代初期、政府はロシアによる南下政策から守りを固めるために、北海道の開拓を計画しました。同じころ、日本には「国事犯」という政府の考え方に対した人がたくさんいて、収容する場所が必要になりました。
そこで、政府は北海道に集治監をつくり、国事犯や重罪人を収容して、北海道開拓の労働力にしようと考えました。

04

収容者たちはどんな仕事をしていたの？

収容者たちの最初の仕事は、原生林を切り拓いて畑や道路、家屋などをつくり、人が住めるようにすることでした。他にも、水道や水田をつくって集治監だけでなく集落の整備をしたり、学校や公園など教育の場をつくる仕事もしました。

北海道の集治監

01

【場所】
本庁舎

北海道には、3つの集治監と2つの監獄がありました。
この集治監・監獄は、「北海道遺産『北海道の集治監』構成遺産
～北海道開拓を支えた近代化遺産～」に登録されています。
次の_____に当てはまる正しい言葉を、展示パネルをヒント
に書いてください。

①樺戸集治監（明治14年／_____町）

北海道で _____番目に設置されました。
月形樺戸博物館入口の木造の建物「旧樺戸集治監本庁舎」は、樺戸
集治監の事務をしていた建物で、火事のため明治19年に建て直されたものです。
「旧樺戸集治監本庁舎」は、日本遺産『炭鉄港』構成文化財に認定
されています。

②空知集治監（明治15年／三笠市）

収容者たちは、特に _____の採くつをしました。
当時の典獄官舎あとでレンガえんとつが保存されています。

③釧路集治監（明治18年／標茶町）

収容者たちは、道路開削や農地開墾、_____建設などをしました。
「北海道集治監釧路分監本館」が残っています。

④網走監獄（明治23年／網走市）

収容者たちは、網走と旭川をむすぶ_____道路の一部（北見道路・網走道路）
をつくりました。

旧網走刑務所の25棟の建物が保存されています。

⑤十勝監獄（明治28年／帯広市）

収容者たちは、道路や_____、鉄道の他に、450ヘクタールの農場をつくりました。
当時の石油庫が残っています。

かばとしゅうちかん 樺戸集治監

01

【場所】
本庁舎

かばとしゅうちかん
樺戸集治監は、1,500人を収容する計画でしたが、多
い時に2,300人以上が収容されました。

しゅうようしゃ
収容者たちは、自給自足の生活をしていました。

しゅうちかん
集治監の中には、どんな建物がありますか？資料や模型で
みつけたものにチェックを入れてください。

- | | | |
|--------------------------------|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 獄舎 | <input type="checkbox"/> 精米工場 | <input type="checkbox"/> 建築工場 |
| <input type="checkbox"/> 病監 | <input type="checkbox"/> 鍛冶工場 | <input type="checkbox"/> 醤油醸造所 |
| <input type="checkbox"/> 木挽工場 | … 大きな木材を、のこぎりでひいて加工する場所 | |
| <input type="checkbox"/> 煉化工場 | … レンガをつくる場所 | |
| <input type="checkbox"/> 教誨堂 | … 心を入れかえて、社会復帰できるように、教育する場所 | |
| <input type="checkbox"/> 看守教習所 | … 看守の仕事を教えて、習得する場所 | |
| <input type="checkbox"/> 間室 | … 悪いを行いをした収容者に、ばつをあたえる部屋 | |
| | 3日から5日間、せまく暗い部屋に入れられ、横になることを
禁じられました。 | |
| <input type="checkbox"/> その他 | | |

02

【場所】
本庁舎

けいむしょ
昔の刑務所で使われていた、雑居房（左側、3人で収容）
ざっきょぼう がわ しゅうよう
と独居房（右側、1人で収容）が展示されています。独居房
どっきょぼう まど こうし
の窓をみると、格子がななめにつけられています。

どうしてななめにつけられているのでしょうか。

収容者のくらし

01

【場所】
本館 1階

鉄丸は、収容者が逃走したり、わざと雑居房・独居房をこわしたりなど、悪い行いをしたときに両足または片足につけられました。

鉄丸の重さは、何キロでしょうか。展示資料をみて、次の中から選んでください。

2. 25kg

3. 0kg

3. 75kg

02

【場所】
本館 1階

網笠は、どのように使っていたでしょうか。考えてみよう。

03

【場所】
本館 2階

展示されている「囚衣」は、収容者が着ていた夏服です。初期は、冬の間もこの囚衣で過ごしていたため、亡くなる収容者多くいました。後に、同じ色の綿入りの囚衣があたえられました。

この囚衣は、なぜ赤（赭色）なのでしょうか？○か×を選んでください。

●脱走しても目立ってつかまえられるから → ○ • ×

●当時男の人が赤い服を着ることは、
女人のようではずかしいと思われていたから → ○ • ×

●当時、月形町で赤の染料が多くとれたから → ○ • ×

しゅうようしゃ ろうどう 収容者の労働

01

【場所】
本館2階

次の文は、「峯延道路開鑿之図」の解説です。資料をみながら以下の_____に当てはまる言葉を語群から選び、文章を完成させてください。

現在でいう_____道路は、沼や沢が多く、泥のように水分が多い土で道路をつくることが大変でした。そのため、道路の両はじにみぞをほって、土の水分を排水させる_____がつくられました。それは土砂や砂利、丸太を運ぶことにも使われました。

道路開削は、まず_____をしき、その上に_____をかぶせて、再び丸太と土砂を重ねました。さらに_____をまいて、道路を平らにしてつくられました。

左上に見えるけむりは、_____といい、これを目指すことで、できるだけ直線で、最短きよりの道路をつくることができました。

道路上に沿って_____がえがかれています。明治19年当時としては、日本の中でも早い設置でした。

語群：	水道	丸太	排水路	月形	川	コンクリート	
	砂利	峰延	のろし	土砂	泥	たき火	電話線

02

【場所】
本館2階

「水道木管」は、昭和7年まで実際に使われていました。
集治監や、その周りの集落が拡大するにつれて、飲料水の確保が必要になり、明治19年に水道、明治21年には上水道がつくられました。

当時は、まだ水道は普及しておらず、鉄管は高価なため、収容者によって木管がつくられました。太い丸太にどのように穴を空けたでしょうか。観察して記述してみましょう。

× モ